

紙芝居「伝えよう 福井震災の記憶」を映像で

上映会のお知らせ

東十郷まちづくり協議会教育文化部会

今年も6月28日が近づいてきました。教育文化部会では、全世帯に配布しました冊子「伝えよう 福井震災の記憶—東十郷—」から、新たに1作品を紙芝居にしました。この度、これまでに製作しました2作品と合わせて、これらの紙芝居の上映会を行います。どうぞ皆さまおいで下さい。お待ちしております。

期 日 6月26日(日) 11:00~11:40

場 所 坂井図書館 多目的ホール

※コロナ対策をしておいで下さい

申し込み 東十郷コミュニティーセンター TEL 66-4567

新作!!

〈上映作1〉

一番先にぼくを助けて

文 高原まゆみさん(駅前)

冊子 福井震災の記憶

絵 高原まゆみさん



一番先にぼくを助けて
ママの腕がわんぱくさん

〈上映作2〉

地震! 駅前広場の惨状



文 若松 静榮さん(宮領)

絵 清水 彰子さん(あわら市)

〈上映作3〉

忘れられない青梅の実



文 宮田 悦子さん(福島)

絵 清水 彰子さん(あわら市)

語り
教育文化部会
西山 式子

令和4年度 泣いて 笑って おこって 楽しい

わが家の「にこにこ」日記

募集中



泣いたり笑ったり、時にはおこったりと、家族の中は日々ドラマの連続です。皆様のご家庭のほのぼのとしたエピソードをお寄せいただき、家庭教育について一緒に考えていきたいと思います。

子どもから高齢者の皆様による、わが家の紹介など「にこにこ」日記をお待ちしています。

昨年日記では、お母さんと子どもとの交換日記や大きい子が小さい子を助ける心温まるエピソードが寄せられました。

- 笑顔あふれる家族のふれあい
- 心あたまる忘れられない出来事
- 涙あふれる感動的な話
- 愛情あふれる失敗談
- 家族の絆が深まった大騒動
- わが家のアイディアやルール など



令和3年度 代表作品より
誕生日に聞けて
幸せで賞

家族のルール

私は毎日朝起きた時、外や学校に行くとき、帰ってくる時、夜寝るときなど必ず家族に挨拶をします。私が挨拶をすると、話しかけてくれたり、特におばあちゃんは笑顔になってくれます。

私や妹の誕生日のとき、お父さんとお母さんは「おめでとう」の他に「ありがとう」と言ってくれます。その理由を聞いたら、「大きな病気もなく、元気に育ててくれてありがとうということでした。それを聞いて私は幸せだと思いました。

坂井市立大関小学校 第6学年 小野はるか さん

息子はほめ上手

褒め上手賞

息子の好物は唐揚げです。いつも息子は「ママの唐揚げおいしい。ママの唐揚げは世界一。最高。」と言ってくれます。実は私、料理は超がつくほど苦手です。そんな私の料理を世界一とか、最高とほめてくれる息子は、まさにほめ上手です。

私のやる気スイッチを入れてくれる天才です。息子のほめ言葉に飛び上がるくらいうれしくなります。

保護者 松浦 里恵 さん

こちらからも
応募できます



応募について

募集期間: 令和4年10月1日(土) まで

応募条件: 応募作品は、ご家庭で現在あるいは過去に実際あったことに限ります。応募年齢は問いません。タイトル、本文(50~200字程度)で、住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、電話番号を必ず明記して下さい。補足説明を付け加えていただいても結構です。裏面の応募に限らず、必要事項等が記載していれば、他の用紙でもかまいません。

応募方法:

郵送 〒919-0511 坂井市坂井町長畑25-11-1

東十郷コミセン内 わが家の「にこにこ」日記係

FAX 0776-50-3083

e-mail syakai-saka@city.fukui-sakai.lg.jp

(「わが家の「にこにこ」日記」とタイトルをつけてください。)

※詳細は、坂井市ホームページでも確認できます。

応募作品について

- ・応募作品の中から代表作品10作品を選定し、賞状などを贈呈します。令和4年12月に、直接お知らせします。
- ・代表としていくつかの作品を、坂井市生涯学習スポーツ課ホームページや家庭教育啓発用冊子等に掲載させていただくとともに、啓発に活用させていただきます。
- ・著作権は、坂井市教育委員会に属するものとします。

問い合わせ先

福井県坂井市 坂井町家庭教育支援・子ども会育成連絡協議会事務局
住所: 〒919-0511 坂井市坂井町長畑25-11-1(東十郷コミュニティーセンター)
電話: 0776-66-4567 FAX: 0776-50-3083
HP: <http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/>

昨年の代表作品紹介

